



特別
子12
3643
71(19)



葛城
西行櫻
弱法師
玉鬘
淳舟



新編圖書
梅岩誠太郎
昭和三十四年七月廿日
梅岩重久氏
寄贈
京都府立総合資料館

正面 一 足若シム共トワキ 一 嬉シクモ作

ハ物哉ト平身テ步行舞臺入シテ柱ノ先ニ足トシ

○橋カリ長キ時ハ橋カリニハソツタヒト脇正面ウケ也サラハ儀ト

一 以ソツタヒト右ツラケ脇正面ヲ見 一 程フル雪ノ

云ヨリ步行舞臺入

暗間ニテトワキ 一 サラハ儀ト正面 一 笠ハカ

モシトワキ 一 整地ノ花トニ足ツメ 一 肩上ノト

正面 一 檐頭ノヨリ正面ハカシ出足トメ

一 不香ノ花ヲト標ヲチヨト前へ出シ也 一 帰ル姿ヤト

左へ廻リシテ柱ノ所ニテ 一 谷ノ道ヲト脇正面ウケ

カシ出 一 タトリノト左トリ大鼓ノ方向

一 柴ノ葎ニ着テリトガシ出足トメ返ニ笠ヲ又ギ後也

渡ス爰ニテ標ニ付糸綿ヲ後也ニ取セ

後也笠ト標トヲ諸
上リ標ヲ綿ヲリテ笠
引シ笠ヲ持テ引

謡洲テ正面向 一 餘リニ夜暮ニトワキ向

一 受ナル標ヲトチヨト出シ也 一 火ニ焼テト謡十カラ

見ガミモ

中へ行下ニ居正面向標ヲ右脇へト置

一 ウシテヤトトワキ 一 笠面白ヤト正面

一 申ニヤ及フトワキ 一 冥ノ古キト正面

一 折カラ雪モトワキ 一 シモトイフト正面

○折カラ雪モト足分ズ此符柱ノタリ上リ也テモ不物ヲト云ト見ル也

一 ヨソニノミト標ヲ見テ右ニ持テ立ワキノ側へ行標ヲチヨト

出^{ナカ}見^{ナカ}テ下^{ナカ}居立下^{ナカ}置^{ナカ}懐^{ナカ}中^{ナカ}扇^{ナカ}ヲ出^{ナカ}シロケ

一 松カ枝ソエテ焼フヨト 指ヲ延^{ナカ}テ扇ヲ持横ニツ程標ヲ

アフギ返^{ナカ}シ^{ナカ}下^{ナカ}ケ^{ナカ}ワキヲ思^{ナカ}ル^{ナカ}切^{ナカ}ニ扇^{ナカ}タ^{ナカ}ニ立^{ナカ}右^{ナカ}ト^{ナカ}リ

クワキ大小前ニテ正面向

一 思^{ナカ}タ^{ナカ}ト^{ナカ}開

一 一^{ナカ}身^{ナカ}ノ^{ナカ}欲^{ナカ}ヲ^{ナカ}モト^{ナカ}左^{ナカ}右^{ナカ}ヲ^{ナカ}区^{ナカ}扇^{ナカ}ヒ^{ナカ}テ

面^{ナカ}ニ^{ナカ}カ^{ナカ}サ^{ナカ}シ

一 一^{ナカ}身^{ナカ}ノ^{ナカ}欲^{ナカ}ヲ^{ナカ}モト^{ナカ}左^{ナカ}右^{ナカ}ヲ^{ナカ}区^{ナカ}扇^{ナカ}ヒ^{ナカ}テ

一 一^{ナカ}身^{ナカ}ノ^{ナカ}欲^{ナカ}ヲ^{ナカ}モト^{ナカ}左^{ナカ}右^{ナカ}ヲ^{ナカ}区^{ナカ}扇^{ナカ}ヒ^{ナカ}テ

一 一^{ナカ}身^{ナカ}ノ^{ナカ}欲^{ナカ}ヲ^{ナカ}モト^{ナカ}左^{ナカ}右^{ナカ}ヲ^{ナカ}区^{ナカ}扇^{ナカ}ヒ^{ナカ}テ

一 一^{ナカ}身^{ナカ}ノ^{ナカ}欲^{ナカ}ヲ^{ナカ}モト^{ナカ}左^{ナカ}右^{ナカ}ヲ^{ナカ}区^{ナカ}扇^{ナカ}ヒ^{ナカ}テ

一 一^{ナカ}身^{ナカ}ノ^{ナカ}欲^{ナカ}ヲ^{ナカ}モト^{ナカ}左^{ナカ}右^{ナカ}ヲ^{ナカ}区^{ナカ}扇^{ナカ}ヒ^{ナカ}テ

一 一^{ナカ}身^{ナカ}ノ^{ナカ}欲^{ナカ}ヲ^{ナカ}モト^{ナカ}左^{ナカ}右^{ナカ}ヲ^{ナカ}区^{ナカ}扇^{ナカ}ヒ^{ナカ}テ

一 一^{ナカ}身^{ナカ}ノ^{ナカ}欲^{ナカ}ヲ^{ナカ}モト^{ナカ}左^{ナカ}右^{ナカ}ヲ^{ナカ}区^{ナカ}扇^{ナカ}ヒ^{ナカ}テ

一 一^{ナカ}身^{ナカ}ノ^{ナカ}欲^{ナカ}ヲ^{ナカ}モト^{ナカ}左^{ナカ}右^{ナカ}ヲ^{ナカ}区^{ナカ}扇^{ナカ}ヒ^{ナカ}テ

一 一^{ナカ}身^{ナカ}ノ^{ナカ}欲^{ナカ}ヲ^{ナカ}モト^{ナカ}左^{ナカ}右^{ナカ}ヲ^{ナカ}区^{ナカ}扇^{ナカ}ヒ^{ナカ}テ

一 一^{ナカ}身^{ナカ}ノ^{ナカ}欲^{ナカ}ヲ^{ナカ}モト^{ナカ}左^{ナカ}右^{ナカ}ヲ^{ナカ}区^{ナカ}扇^{ナカ}ヒ^{ナカ}テ

一 一^{ナカ}身^{ナカ}ノ^{ナカ}欲^{ナカ}ヲ^{ナカ}モト^{ナカ}左^{ナカ}右^{ナカ}ヲ^{ナカ}区^{ナカ}扇^{ナカ}ヒ^{ナカ}テ

一 一^{ナカ}身^{ナカ}ノ^{ナカ}欲^{ナカ}ヲ^{ナカ}モト^{ナカ}左^{ナカ}右^{ナカ}ヲ^{ナカ}区^{ナカ}扇^{ナカ}ヒ^{ナカ}テ

一開返ニ中入

一 間 語

後

一出端二段カ幕上右ヨリケ舁ヲ出舞臺江入

シテ柱ノ先テ開我葛城ノ禱

一 滋味ニヒカレテトワキへ 一 能々勤メトニ足ツル

一 不思議ヤト正面 一 曼曼給ヘヤトワキへ

一 年フル雪ヤトニ足ツメ 一 葛城山ノト正面(並ニテ出

一夜ナレト月雪ノト開 一 サモイキシルキト左ニテサシ

開カズ足トメテモ

ワキノ前へ行 一 是苦シキ顔ハセノト右ニテチヨト足トメ

ヲノケ左ヲ余情シテ右ヨリニ足出 一 恥カシヤト心ヲ内

へ下り面下ケ 正面向 一 ヨシヤ芳野ノト出カケ角トリ

ニ足トメテモ

一 カケテ通ヘヤト左廻リ大少おニテ 一 神樂舞ハシメ

テト正面向 一 大和舞イヤト正(開

一 イフ抱ノト右トリシテ柱(ツツキナカラ舞タミチヨト足トメ

並ニ正面向左右左ト出 序之舞 五段

一 舞ノトメ左右カ(開 一 高天原ノト左右ニテ出カ)

開返ヨリ正面向出 一 天ノ香久山モト開テ正面向

遠ッ延ヒテ見 一月白ノ雪白ト右ウケ見廻シ面

巻 一何モ白妙トサシ分右廻リシテ柱ノ所ヨリ

早へ向テ出 一オモナヤオモハユマト中ニテ早へ開

一恥カシヤト扇ヲ左ノ肩ノ上へアケ顔ヲカリシ面モツツキ正

面へ向テガシヤリ 一渡間ニモト扇下ケ出カケ角ヨリ

足トメズ左廻リ早前ヨリサシテ行 一首城ノト

シテ柱ノ所サシメ返シニ扇カサシ左廻リ 一岩戸ニソ

入給フト正面開袖カシ右ウケニ出 踊ニラフニ袖ハラヒ

扇々ニ入

入タマフ

為行櫻

一面 皺尉

- 一着附色履被
- 一單袴衣
- 一大口
- 一腰帶
- 一風折烏帽但柄サビ
- 一白岳
- 一良念文鉄巻
- 一扇黒骨亭シ

噓子方地端座付テ山ノ作り物ニ櫻ノ造形ヲ抑シ引廻シ
 カケシテ其中ニ入ルヲ後見ニ人ニテ持出大小ノ前ニ置
 シテ床机ニ腰カケ居ル

一夜ト共ニ詠メ明サント引廻トル

一引廻シトルト見合セ埋本ノト謠

一是ハ夢中ノト口平ハ 一ソモヤ夢中ノト正面
向道劫 吉面斗ニモ詠准之

一 イヤと人ノト 足へ 一 群ツ人ノト 正面

一 楓櫻ノ科ハト 足へ 一 イヤ先唯ト 正面

一 恐ナカラ此ト 足へ 一 浮世ト也ルモト 正面

一 花ニ浮世ノト 足へ 一 実ニ是ハト 正面

一 寔ハ花ノト 足へ 一 花物イハヌト 正面

一 穀クニヒルヲト 足へ 一 恥カシヤト 正面

一 枝朽テヨリ立作物ヨリ出 正ニ是程出

一 花ノ精ニト 足へ 向ニ是出 一 凡心ナキト 正面

一 草木モト 右トリシテ 柱ノ方ヘクヨキ 口キヘ向

一 草木國土皆 合掌シテト 居立 一 有難ヤト

多ヲ下ケ 足ヲ見 一 花鑑前ニト 正面 向

一 涙尽カタシト 立丸トリ 大小前ヘ行 正面 向

一 近湯殿ノト 足へ 向ニ是出 一 歩切ニ 正面

一 散亂タリト 踊 一 千ギノト 右ウケテ 正ニ出カケ

一 名ニ是スルト 右ウケニ 是出 一 センホント 左右ニ 躰ヲ

一 残ルラント 是ル 踊ニツ 一 歩切ニ 海ニ 引

一 昆沙門堂ノト 角トリ 一 四王天ノト 左廻リ 大小ありテ

一 上ナル黒谷ト 正面ヲ 言サシテ 出 一 下河原 用ナカテ

面ヲテキツト 足ヲ見テモ

詰氣ヲ 定メテ

心モモトケ 面ヲ下ケ 正面

正面向 是トメ 正面

クリ 壺ニ 福ニ

下河原ト 比ラスカ 右方面ニ 見テモ

右方下ラ也 一昔遍照僧方 右邊扇上

面ニカサシ 一花及山ト引テ扇上 一籠ノ

湯山ノト左方ノ手先ヲテ、左江行 一花ノ及ト踏

一枯ニシト右ヲ言クシテ右江行 一思ヒ知レテト正ニ

右邊開 一清水寺ノト右廻リシテ柱ノ際ニテ

一爰ハ又ト正ニ胸サシ開 一戸毎瀬ニ落ルト右

ウケ扇ヲ上ヨリ前ヘオシナカラ正ニ出 一瀧津波ト

角トリ扇カサシ左ニ廻リ作り物ノ前ニテ正面向トメ

一後夜ノ鐘ノ音ト右トリヨキ大鞆ノ前ノ邊リニテ正面向

恙名残オシト謡 一值難キハ友ナルニシトワキヘ

一春宵一刻ト正ニ面 一春ノ夜ノト右トリシテ柱

際ヘクツロキナカラ扇々ニ正面向序ノ舞五段

一舞ノトメ扇面ニカサシ花ノ歌ト謡

一明ソメテト引テ扇上 一鐘ヲモ待ヌト左右ニテ出

海ニ是引テ也 〇別シラレト正ニ面 一待シハシノトワキヲニツベキナカラカシ

〇待シハシノトワキヲニツベキテ出夜ハ又深キト右廻リ目付柱方ヲ後口ニシテ作り物ノ間左袖ヲナト遠シシラハ花ト作り物ト及上余所ハ又ヨリ常出開 一シラムハ花ノト右ヲ引メニ作り物ノ上ヲ見 如是シテモ

一人余所ハ又ト正ニ面ヲ言サシ廻シ見開

一夜櫻ノト左ノ袖卷ニ定出 一花ノ枕ノト下ニ居互

面モトケ

一 夢ハ覺ニケリト袖ヲ捨タラリトスル也

五

一 夢ハサメニケリト踊ルツフニ

一 鹿

一 鹿モト下ヲサシ廻シ也用

一 抱ヲフンテハト

ツマミ扇ヲサシ 踊ニツフニヒラカズニ右廻リシテ柱ノ際ニテ

○ 扇サシテ袖モナシト袖返ナカラ海々ト面モ心モサゲテサカリトメルモ

一 公物サヒテト云ノ用返ニ袖返シ右ウケ定出 踊ニツフニ

袖モトシ扇タニ入

添モナシ

弱法師

一面

弱法師

- 一着附意履音
- 一純子腰帶
- 一黒骨無扇
- 一杖
- 一襟浅黄
- 一紐水衣坪折ニテモ腰帶不用
- 一黒地鉢卷

八人ノ類

一七イ半越盲杖突幕上右ウケ板平身テ歩ニ出ニノ松

前ニテ正面向足トメ出入ノト謠

一エソシラヌト足クソケル 一難波ノ海ト右ヲウケ

一源キ思ヲト正面 一浅ミシヤ前世ニ誰ヲカト存

○浅ミシヤト存ノ右ヲシシ長兼ニ胸ニテ中有道ニト左ニテ注サ切ニト下ケ
 ○中有ノ道ニト左ノ右ヲシシ兼ニ胸ニテ心膈ハ有又シト迄其終サ切ニ元始ノ妻
 如是ニモ
 如是ニモ

一 元來モト云ヨリ地ニ謡テモ

一 傳聞ヨリ面ハツキトス心 一 今モ未世ト云ヨリ平身

ニテ歩ニ舞臺入時右ノ方ニテ柱ノ根ノ所ヲ杖ノ先ニテ突

○石鳥居ト杖ニ突試ニ左ノ方ニテ柱ヲ梅觀テモ

テ試履ナレヤト思ヒ定正面ノ向 一 立寄テ舞ニシト

○石鳥居ト杖ニ突試ニ此ニ杖ヲ舞ヲ持花様ニシテ杖ノ中程ニテ柱ヲ下ヨリ上ノ上テ試テモ

○イサ立寄テ舞ニシト柱ノ先ニテ舞ニ合掌シテモ

一 踵ヲ繼テ郡集スルト正面ニ足程出 一 又祭ニト

ワキノ方ノ向 一 莫七比身ハト正面 一 名付給ハ

ワキノ方ノ向ニ足出 一 莫云捨ルト正面

一 意有難ヤルトワキノ向 笛座ノ方ノ心ヲ付ケヤト云

一 イカ様ヲ花ト 笛座ノ方ノ向 一 アフ是ナルト正面

一 ウタテヤナトワキノ向 一 今ハ春邊モト正面

一 意面白ト 笛座ノ方ノ向ニ足出 花ノ香ヲ受心心得可也

一 莫此花ヲト正面 一 モレシト施行ニトワキノ向

一 袖ヲヒロケテト杖ノ先ヲ右ノ方ヤリ丸ノ水衣袖ヲ返シテヒロ

諸ニ施行ノ色々ニトワキ扇ヲヒロケシテノ袖ノ上ニ入ルヲ諸テ

亦切ニ左右ノ方ノケ杖ヲ元ノ如ク突テ正面ノ向

一 句ヒ來ニケリト右ウケ 一 春ナレヤト正面ニ出カケ 遊ニ舞ニ出カケ

一 批子網ハ淺ニシキト足下 一 難波ノ海ツトワキノ向 ワキノ向

一 冥や盲無ノ我道ト 笛座ノ方ヘ向テ之四足程出足トメ

一 花ノ春ト左ノ方トリ大小お一行右トリ正面向

一 難波ノ法ノ返シニ中へ出下ニ居杖ヲ探リテ大支ニ下置

正面向

○金堂ノ座者ハト正面向右ニテサス又 救世觀音トモサシテモ

亦復然ハ當寺ヲト宸テ正面向サス支モアリ

曲ノ前 上ノ前 口キヘ向

一 液度ノ舟ヲモト云ヨリ居立テ杖ヲ支ニテ探リテトリ立

盲杖ニ突 一 鐘ノ聲ト左ノ耳ニテ聞 右トリソソロキ

シテ杖ノ際ニテ 一 オシ照ル海山モト正面向足トメ

一 謡ノトメニ右トリソソログ 口キノ詞ノトメニ正面向ニ足出ル

一 盲目ナレハソソメト斗トニ足出西方ヘ向ト下ニ居立杖ヲ下置

杖ヲ肩ニカケテモ

一 東門ヲ終ニト右堂ニスル 口キノ詞ニ杖ヲトリ

元ノ如ク突テ立 一 急愚ヤト口キヘ 一 僻支外

ニ足出 一 冥々海トト正面向 一 弥陀ノ所國モト

口キヘ 一 東門ニト右ヲラケ 一 入目ノ親モト右

トリソソロキナカラ杖ヲ左ノ手ニ持替扇ヲ又キヒロケテ右持

正面向 左ニ杖ヲ持ヤラ推リ左ノ處ヲ胸ノアタリニアテ 右ニ杖ヲ持ヤラ推リ右ノ處ヲ脇ヘノケル右杖突ズ 若面自ヲ謫

一 何ノナス處ヲヤト踊ツツニ立廻リ

立廻リ 角ヲトリ足トメズ左ニ廻リシテ杖ノ際ニテ正面向扇面ニカサス

住吉ノト謡

一 詠レハト扇ヲ引 一月落カルト正面お出テ引 左右ニテモ

一 詠シハ月歌ノト右ヲウケ 一 今ハ入目ヤト西方へ向見心 詠レハト面モ見テモ

一 日想觀ナハト中へ行 一 淡路繪鴻須磨明石ト

紀海迄モ見スリト是也
正面ヲサシ右へ見廻シテ引 一 満目青山ハト正面向 不引モ

一 心ニアリト扇ヲ平ラニ胸へアテ面モ心モトへトリ 〇 満目青山ト正面向何モ形ナク心モ面モトへトリ觀シタル斗モユケシモノナシ

一 アフ見ルソトヨト其扇ヲ直ニユケシ一ツ 〇 是ルソトヨト至元調一ツフミテモ

一 亦切ニ右へクツロキナカラ扇々ニ前へサシ杖元ノ如ク右ニ突

シテ杖ノ源ニテ 一 南ハサコソト方角へ向見ル心 〇 南ハサコソト住吉ノト頭ヲトリ見ルモ 方角楊カリ方ナラハ右ヨキ至三楊アリノ方向南ハト謡頭トリテ是テテ出カ

一 東ノ方ハト方角へ向見 一 難波ナルト左ノ方へトリテ 〇 北ハイツクト觀シテ直ニ右トリ橋カリへ行中程ニテ右廻シヤウニシテ正面向出

行 笛座ノ方へツカくとカナタト足トメ 一 コナタト カナタコナタト杖へ突當リテタラくとサカリ杖先ヲ右脇へケ轉ヨカニ

目付杖ノ方へ向 一 盲目ノ悲シサハト杖先ヲ右ノ 左ノ方へ向出シ人ヲ除ル心ニテ舞臺へ入地謡ノ方へ行又目付杖ノ方へ行舞

脇へケ左ノ方へ出シ舞ヲガシカニ人ヲ除ル心ニテ目付 同様如是ニモ

杖ノ所へツカくと行 一 貴賤ノ人ニト向へ突當リテ

詠へタラくとシサリ杖ヲ捨右ノ方へ倒レ 右ノ膝 左ノ方へ倒レ

左ノ方へアソラカキ 其心ニテ杖ヲ探リナカラ居立テ杖ヲトリ 其心ヲトヘツキ

右ニ持テ立 一 足モトハヨウくとト詠へサシタラくと

シテ 一 寔モトコトノ弱持仰トテト踊フニ

一人ハ笑ヒト 正面右へ見廻シ 一思ハト 心ヲ内ヘリ 正面

一今ハ狂ヒハシト 杖ヲカ毎ツ捨 一今ヨリハ更ニト

○今ハ狂ヒハシト 杖ヲカ毎ツ捨 今ヨリハト 安座 如是ニモ 右ノ膝ツキ アツラカキ 面伏ル

一俊徳丸カ果也トワキへ 一扱ハト 正面

○コハ夢カトテ 右ニテ 膝ヲサテモ

一俊徳ハト ぬきテ杖ヲ探リテトリ 立盲杖ニ突右ヘトリ

シテ 杖ノ方ヘ向テ歩ニ行 一父ハ追付 手ヲ取テトワキニ

止ラレテ 足トメ 一何ヲカワムト 面目ナゲニワキヘ向

一鐘ノ聲モト 右ヘトリ 其俣幕へ入 海ヲキカ仕留ル也

文政土城歳土月四日於 西丸御奥 清賜勤見聞之書留置者也

玉葛

一面

深井

- 一着附箔
- 一腰卷定縫箔
- 一腰帯
- 一水衣肩上
- 一髪髪
- 一髪髪
- 一安髪髪
- 一棹右持

後

一面

増髪

- 一着附箔
- 一上着唐織
- 一髪髪
- 一髪髪
- 一髪髪
- 一髪髪

一七時半越波幕上右ラケ身ヲ直シテ步出舞臺入シテ

柱ノ先ニテ足トメ程モナキト謡

一氣氣込ト足足コケル

一猶淳毎ノト右ラケ

一ツナテカナシキト左右左下出返シニ正面ハ向

一 是ハ此トワキ
一 又此川ハト正面

一 其川ノ邊トワキ
一 不審ハナサセト足出

一 意面白ト正面
一 イヤ何変トワキ

一 折カラニト足ツメ
一 ホノ足ヘテト正面

一 サツナ氣色モト右ラウケ
一 浦ハ詠メ迄ト左右左ト静出

一 面白ヤト足トメ
一 川音ト聞心テ正面向

一 奥モノ深キト正面ヲ見
一 ツラナ軒ヲト正面ヘガ出

一 霧間ニ残スト開
一 浄堂ニ糸リツノ刻返ノ内ニ

一 棹ヲ捨正面へ出下ニ居立合掌
一 四方ノ氣分モト

○ 四方ノ氣分モト右ノ方ヘガ出トメ紅紫ノ及ニ左トリ大鞍ノ方ヘ行
多ヲトケ正面ヲハツキリト此テ立
一 紅紫ノ及ニト
着ニケリト足トメ返シトメワキヘ向如モモイ用

左へ廻リシテ柵ノ方ニテ左トリ
一 二本ノ杉ニ着ニ

ケリト大鞍ノ方ヘ向左右左ト出テ足トメ返シトメワキヘ向是社

二 本ノ杉ニテハト誦
一 扱ハ二本ノ杉ニテト正面

一 是ハ光源氏トワキ
一 俱ニ表トト中へ行

一 帛ヒ給ヒハト下ニ居扇ヲ又キテ持クリニ正面向

曲ノ前
上ノ前
曲ノトメ
ワキヘ向

一 唯頼ムツヨトワキヘ向
一 帛ヒ給ヘト立テ足ツメ

一 浅ノ路ノト左廻リシテ柵際ニテ正面へ開返ニ左トリ中入

一 間語

後

一 一セイ水越波テ幕上正面ウケ身ヲ垂シ出舞臺入シテ

柱ノ先ニテ足トメ 戀ワタルト謡

一 其俣ナラテト足向 一 ハツカシヤト面ヲフセ正面向

一 ツクモ髪ト 踊ニツフミ正出右糸 踊ニツフミテ海タラシク

トサカリ足トメカケリ

一 カケリノトメ小廻リ正面へ開 ツクモ髪ト謡

一 我ヤコフラシ面歌ニト 正面へ左右左ト出

一 立ヤアマナルト 扇ヲヒロケ 一 ハラヘトト先へ出ナカラ

ユラケンニツシテ足トメ 一 黒髪ノト左方サガリタル

髪又ヲ丸ノ子ニテトリ也 一 アカ又ヤト持ル髪ノトへ

扇ヲ平ニシテ入レ右へ小ツ廻リ左ノ子放シ角へ行垂ニ角トリ

扇カサシ左へ廻リシテ柱ノ所ニテ 一 思ヒ故ト正面へ開

一 冥冥執ト海ニテ引 一 玄旁ノトス踊フミ

一 迷モヨシヤト正ニ足出 一 人ヲ初瀬ノト右ヲウケ扇ヲ

トヨリ前へ立シナカラ 正面へ出 一 ハケシクト海へザシタラシク

トシテ左ヲ引下ヲサシ 一 露モ涙モト下ヲ見テ右へ

廻リシテ様方ニテ正面へ引 一柄ハテ子ト扇ト左ニ

折合 一恨メシヤト左ニテシホル ○恨メシヤト下ニ扇恨ハト諷ナカラテモ 一恨ニハト正面

一ウラニハ人ヲモセヲモオモヒシ唯身ニトツト廻フニ返シ

一扱ノ數ヤト正面へカシ出テ引 ○扱ノ飛ヤト早向テ出浮各ニ立シモト用アルニハトサレ角行御日様 一數々ノト右ニ廻リ大小

おミテ正面へ行カリ 一或ハトサシテ行角ヲトリ 角ニテモキリト廻リテモ

一思ヒニムセヒト扇ヲ顔ニアテ 一或ハコカルト丸ニ廻リ

ワキ座ノおヨリ 一玉ト思ルニテトシテ柱ノ方へ履メ

ノ如ク抱キ扇シテ行右ヲウケ行カリ 一堂ニ亂レト

ハ子扇シテワノ方へ出トメ 一恥カシヤト左ニ持花扇

ヲ内へカイ込テ持顔へアテ海へカシサカリ引

一以妾執ヲト扇左トリ並シナカラ角へ行 角トリ足トメス

左へ廻リワキノ前ヨリサシ右ヲウケシテ柱ノ際へ真如ト条

返廻ニツフニ右トリ正面へ開 右ニ是出廻ニツフニテトメ扇タニ

入 サメニケリ

浮舟

一面

- 一着附箔
- 一腰卷笠縫着
- 一腰帯
- 一水衣肩上
- 一髪
- 一笠髪帯
- 一挿

後
一面

- 一着附箔
- 一上着唐織
- 一髪扇
- 一髪
- 一髪帯

一七イ半越波テ幕上右ヲウケ身ヲ止シ歩出テ舞臺ニ

入シテ柱ノ先ニテトメ柴ツニ舟ノト謠

一ウキハ心ノト右ウケ

一夕カセヲト正面向

一カタモノナシト足クソケル

一頼ミヲカケテト右ウケ

一十カクヤセヲモト 左右左ト出 返シニ正面向

一此方ノ変ニカト 正面向

一取ニ位ニ出 正面向

一イカテカサテハ 正面向

一ムツカシク変ヲト 正面向

一サナキタニト 正面向

一河ヨリ遠ノト 正面向ガニ出テ引

右ノ方ガニウケ上ヲ面キ見廻シ

ウケ名終ニテ面斗ヒヨリテ脇正面向ヲ遠ク見

一山ハ鏡ヲト 脇正面向ヨリ正面向方ニ見廻シテ面キ

一カシコキセタニト 正面向

心ヲ内ヘトリ面伏返シトメニウキヘ向

聞テ中へ行下ニ居正面向 梅捨

曲ノ前 上ノ前 曲ノトメ 正面向

一是ハ此處ニト 正面向

一隠レハアラシト 正面向

一浮タツ云ノト 正面向テ立右へ廻リシテ柱ノ源ニテ正面向開

返シヨリ在トリ中入

○アレニテ待申サント扇ヲテ言砂ノ如クサヌモアリ扇持名時也

一間語

後

一セイ本越アテ幕ラ上正面ウケ身ヲ垂シ出舞臺入

シテ柱先テトメナキ歌ノト謡

一浜ノカヲ粒ムナリト口キ向 一浅マシヤト正面

一ハ世ニナクモナラハヤトト左ニテシホリ足クワケナカラ口キ向

一明暮思ヒト多ヲ下ケ正面 一人皆寝タリシト

右ヲウケ 一妻居ヲハナチ出タレハト氣ヲ張テ脇正面

ガシ出足トメ 一風烈シウト上ヲ見廻シ面キニ足出

一河浪アラフト聞ナカラ正面 一知ラヌ男ト面エ

一心モ空ニト踊ニツフニ正面出左ノ縁迄踊ニツフミテ流ヘタラ

ノトサカリ足トメカケリ

一カケリノトメ小廻リ正面 一アフサキルサト謡

一浅マシヤ浅マシヤナト正面出テ開扇ヒロケ

一小鴻ノ多ハトサシテ行角トリ扇カサシ 一ハ浮舟ヲ

左廻リシテ板ノ縁ヲ左右歩込開

一大慈大悲ト流ニナ引 一コトハリハトスモ踊フニ

一世ニ廣ケレト出カケ 一明テ出ルト角トリ

一絶又ト左廻リ大小おミテ 一後ノ世カケテト背向

一頼ミシト正面向 一吹ノミシ終ノ觀音ノ慈悲ト踊在

リ 一初瀬ノ便リニト正面向カ出 一此付ラレツト開

一小野ニ伴ヒト右廻リ大小おヨリ 一夢ノ世ニ猶ト正面向行

カリ 一大比叡ヤ横川ノ杉ノト正面向サレ廻シ開

一夢ニ頭ハシト背向見へ給ヒト背左廻リシテ柵ノ方

一今以聖モト背向胸サシ中へ出 一帛ニ清シトト合掌

シテ下ニ居 一思ヒノト正面向ヨリ下ケテ立先へ出
右ニテトメ扇ヲ合掌
イテ

一執心ハレテト開十カラエウケシノ扇ツ 一都卒ニ生ルト角トリ
又不開右ヨリニ足出テモ

足トガ左行ヨリ前ヨリ 脇正面向方へサシテ行シテ柵ノ

際ニテ右トリ 一杉ノ嵐ヤ残ルラシト 正面向開返シニ

右ウケニ足出 踊フミテトメ扇タニ入

ノコルヲン

●後切迄寂シカラ又様随分花ヤカニ舞へシ世衣束ヲモ
後ハ花ヤカナルカヨシ





